

自然災害時等における休講の基準

令和8年5月25日
呉高等技術専門学校

台風、集中豪雨、地震等の自然災害時において、
訓練生の危険を回避し安全を確保するため、休講等の基準を定める。
なお、自然災害時等により休講とした授業については、原則として振替授業を行う。

1 「呉市」に

- ・レベル5 特別警報（大雨、高潮、河川氾濫、土砂災害）が1つでも発表されたとき
- ・レベル4 危険警報（大雨、高潮、河川氾濫、土砂災害）が1つでも発表されたとき
- ・レベル3 警報（大雨、高潮、河川氾濫、土砂災害）または「暴風」「波浪」の警報のいずれか同時に2つ以上発表されたとき
- ・「暴風雪」「大雪」の警報がいずれか1つでも発表されたときは、
次のとおりとする。

① 専門校管理下の場合

校長は、上記の警報や注意報等を総合的に判断して、休講又は授業継続を決定し、職員に指示し訓練生への連絡を徹底する。

② 自宅の場合

午前 6時30分	無	通常どおり始業			
	有	自宅待機とし、午前10時15分（2時限）まで休講 午前8時20分の警報発表有無を確認し判断する。			
		午前 8時20分	無	午前10時20分（3時限）始業とし、安全に注意して登校	
			有	継続して自宅待機とし、正午（4時限）まで休講 午前11時の警報発表有無を確認し判断する。	
		午前 11時		無	午後1時（5時限）始業とし、安全に注意して登校
			有	終日休講	

※「無」：上記適用の警報発表なし、「有」：上記適用の警報発表あり

2 登校日の前日の正午以降に「呉市を含む地域」で「震度5強」以上の地震が発生した場合は、当該登校日を終日休講とする。

3 上記1及び2にかかわらず、居住地又は登校経路において危険が予測される場合は、その安全性が確認できるまで登校を控え、速やかにその状況を校に連絡すること。

また、交通機関が遅延・運休している場合も、速やかにその状況を校に連絡すること。

＜スマートフォンによる警報情報の確認方法＞

1. 携帯電話の、「バーコードリーダー」機能を選択する。
2. 下記のQRコード読み取る（URL <https://tenki.jp/>）
3. 認識結果が表示されるので、ブラウザを開く



次の画面が表示される。



スマホの場合は、メニュー→防災→警報・注意報をタップする。

次の画面が表示される。



広島県をタップする。

表示される画面で、呉市をタップすると警報発表時刻が確認できる。

呉市の警報・注意報 29日07:15現在

乾燥注意報

広島県の注意警戒事項：南部では、29日まで空気の乾燥による火の取り扱いに注意してください。

発表履歴

発表時刻	特別警報			警報										注意報														
	大雨	暴風	暴風雪	大雪	波浪	高潮	大雨	洪水	暴風	暴風雪	大雪	波浪	高潮	大雨	洪水	強風	大雪	波浪	高潮	雷	濃霧	乾燥	なだれ	低温	霜	着氷	着雪	
03/29(金) 07:15																						▲						
03/28(木) 21:25																						▲					▲	
03/28(木) 13:20																						▲					発	
03/28(木) 07:46																					解	発						